（様式）

研究成果の今後の活用について

研究テーマ	東大阪魅力発見・発信・創造へ向けた基礎的調査
担当部署	住宅政策室

研究成果の今後の活用について	・本市の実態とイメージのギャップ（例えば治安が実態より悪く思われる傾向がある。など）を埋めるため、東大阪の現状の資源を最大限に活かせる情報発信の方法の研究を継続して行っていく。 ・「若年・子育て世帯に居住地として選択される街」を目標とし、民間主体で行うことを前提として多様な主体（大学研究者、建築等の専門家、住宅政策室など）と協働して本市の住まい・住環境に関する魅力発見・発信・創造へ向けた検討を行う場づくりをし、議論を深めていく。
備考	